

こんにちは。
株式トレーダーの「川合」です。

本日も動画をご覧いただき、誠にありがとうございます。

ここまでの動画やメールで、私の手法の特長をお話ししてきましたが、
肝心の「私は何者か？」ということにはほとんど触れてきませんでした。

大変失礼しました。

50歳近くまでソニーという会社で順風満帆なサラリーマン生活を送っていた私が、
あることをキッカケに、家族を巻き込み、転がり落ちるように転落しまったという話は、
聞く側のあなたにとっては心臓に悪い話かも知れません。

こんな転落経験談を聞いてしまえば、
「株式投資は怖い」と感じてしまう人もきっといるでしょう。

正直に言うと、私自身、あまり思い出したくありません。

しかし、私のこれまでの人生を赤裸々にお伝えすることが、
今の私があなたにできることですし、
少なからずあなたの役に立つと信じていますのでお付き合いください。

私は大学を卒業してソニーグループに入社しました。

入社した頃のソニーはとても楽しくて、
仕事を頑張れば任せてもらえるやり甲斐のある会社で、
私は懸命に働いて楽しいサラリーマン生活を送っていました。

主に人事・総務の仕事をしていました。

2000年頃には「PS2」が発表されて、
平面ブラウン管「VEGA」こちらも非常に好調で、
ソニーのその時の株価は3万円程にまで達していました。

その後2分割して1万5千円程になります。

このまま「ずっとソニーは好調であり続ける」と信じていましたが、振り返ってみますと、ここが株価のピークということになります。

その後、2003年頃より特に業績が厳しくなり、株価は最安値でなんと700円台にまで落ち込みました。

先程、最高値で1万5千円とお話しましたが、実に20分の1にまで落ちたのです。

Appleの台頭、SHARPの液晶テレビ「亀山モデル」の圧倒的シェアなどその他の要因も絡んでいたと思いますが、ソニーはその後、長い間、厳しい状況に直面していきました。

ソニーが早期退職を行うようになると、私は人事担当として「仕事がないのです」と伝えるたびに、「まだ子供が学校に行っている」「家のローンがある」退職することに不安を抱えている多くの方を目の当たりにしてきました。

その時に感じたのが、「どれだけ優秀な人がいる大きな会社であっても、安定ということはありません」「そもそも退職するのに不安を抱えるのは、自分で稼ぐ力がないからではないか」と考えるようになりました。

そこから投資の勉強を始めました。

ただ、勉強をするといってもどのように勉強してよいか分らず、手当たり次第に「投資塾」や「教材」を買いあさり、総額500万円程をつぎ込んだと思いますが、その甲斐あって、徐々に投資の本質というものを会得できたと思います。

その内、様々な投資塾のなかで「ある手法」と出会います。

その手法を自分なりに改良したところ、そこから勝てるようになっていきサラリーマンをしながら、継続的にお金を増やすことが出来るようになりました。

その後、個人的には高齢になっていた親や親戚の介護のこともあり、この機に会社を辞めて専業トレーダーになることを決意しました。

妻に話をしたところ、

「そんなので大丈夫なのか」と猛反対にあいましたが必死に説得し、ようやく理解を得て、晴れて退職することにしました。

ワクワクしました。

最初にしたことは、「マンション」を借りること。

トレード専用ルームを作りました。

そこに通い、好きな投資の勉強とリアルトレードをする。

そして「お金が増えていく」。

楽しくて仕方ない毎日でした。

午前中に大体トレードを終えてしまいますので、

午後は時間があるため、映画を観にいたり、友人と飲みにいたりお金を貯めてはふらりと海外へ行ったりしていました。

ただ、その状況も一転してしまいます。

当時、500万円位を2年位で3000万円程にまで増やしていましたがその資金を欲が出て「一気に一億円までに増やしたい」と思ってしまいました。

そこから無理なトレードを始めてしまいます。

投資額を増やすのですが、例えば1銘柄にそれまででしたら

最大で600万円程しか投資していなかったのですが

その時は「一気に増やしたい」と言う思いから、

1500万円程をつぎ込んだりしてしまいました

そうしますと、これまでの冷静なトレードとは違い
確実な損切りができなくなってしまいました。

例えば、損切りラインを変えてしまったり、
酷い時には外してしまったり、
利も伸ばせずに早めに利確してしまったり、
結果、資金はみるみる減っていきます。

今度はそれを取り戻そうとして、より無謀なトレードをしてしまい、
2年間で貯めた3000万円を、わずか1ヵ月間で全て失ってしまいました。

その時は衝撃があまりに大きくて、
「これからどうやって生きていけばいいのか」

恥ずかしながら
「家のローン」
「家族の生活費」
「そもそもトレード資金もない」
その苦しみで夜、眠れなくなってしまいました。

「何かしなければ」と頭では思うのですけれども体が動かない。
そんな状態になってしまいました。

考えることは「これから家族にどう説明すればいいのか」。

会社を辞めて理解を示してもらって始めた
そして貯めたお金を全て失ってしまった。

結局、1ヵ月間もほとんどトレードルームから出ることもできず、
そのベッドから起き上がることができない状態が続いてしまいました。

非常に苦しい日々でした。

そのうち時間が経ってきますとなんとなくスマホで、
いろんな失敗をした話を読むようになりました。

それからアマゾンで「人生で大きな失敗をした人たちの本」を買って読み出しました。

例えば、親の事業を継いだけれども実は借金が40数億円あって、それを必死になって頑張って家族で返済していった話とか。

そういう話を読んでいるうちに、だんだんと
「自分の失敗なんて全然たいしたことないんじゃないか」と
「自分だってもう一度頑張ればやっていけるんじゃないか」
そういうふうになだんだんとエネルギーが戻ってくるのを感じました。

そして、ようやく起き上がることができて、
勇気を振り絞って妻に洗いざらいを告白しました

すごく悲しんでいました。

それから妻の親や兄弟へも説明することにしました。

大分叱られました。

「なにやってるの」
「子供いるのにどうしてソニーを辞やめちゃったの」
色々なことを言われました。

でも、その時に思ったことは
「たしかに失敗はしてしまったけれども、
自分で稼ぐ力をつけるために努力をして、そして実際に3000万円稼いだ。」
「このように行動したこと自体は間違っていない。」
とその思いがありました。

その場では、もちろんそのことは言えませんでした。

それから家族と親や兄弟と話をしているうちに
「もう一度応援するから頑張れ」という言葉ももらい、
そこから再起をするために努力をもう一度始めることになります。

「もう一度トレーダーとして再起する」ために、
まずはタネ銭が無ければどうしようもないので再就職することにしました。

ただその当時、私は50歳になっていました。

人事をしていたのでわかります。

50歳で就職するというのは非常に難しいことです。

仮に就職があったとしても収入はあまり見込めません。

そこで私は「タクシードライバー」という仕事を選択しました。

タクシードライバーの職を選択したのは、

まず、50歳の私でも就職できたというそもそもの理由と、

勤務体系が1日働くと翌日は休みになるので、

1日の休みを使って手法の見直しと、リアルトレードもできるという点が
その大きな理由でした。

また、歩合制なので、稼げば稼いだ分だけ投資金を作ることができることも
魅力のひとつでした。

こうして、私はタクシードライバーをしながら200万円のタネ銭を貯め、
私の投資手法を死ぬ気で一から見直し、
絶対的に自信のあるものに完成させることができました。

また、自分だけではなく、

どんな初心者でも、どんなに忙しい方でも利用できるよう

ルールを徹底的にシンプルにし、

それが現在の私の「3つの手法」となっています。

収益面で言えば、

最初にタクシーで稼いだ200万円を復帰1年目で1000万円にし、

その翌年、1000万円を4000万円にし、

専業トレーダーとして復活を果たしました。

とてもありがたいことに、

トレーダーとして復活した私の噂を聞きつけて、
あるいは近い人からの紹介により、
私に投資を教えて欲しいという人が集まるようになりました。

この人たちに私の手法を教えると、
決して大げさではなく、
誰一人の脱落者を出すことなく、
皆が皆、結果を出すことができました。

さて。

人生の後半から始まった
私のジェットコースター投資人生をお話しさせていただきました。

そんな私なのですが、私があなたに、
私の手法を教える「価値」というものが何なのかを分析してみました。

そこで見えてきた「私が教える価値」は2つありました。

まず1つめの価値は、
「自分がどんな道を辿って大失敗したのかを熟知している」
ということです。

つまり、私には失敗のデータベースがたくさん溜まっているので、
多くの人がつまずく場所を先回りして、誰もつまずくことが無いよう、
平らな道に舗装しておくことができるわけです。

これが私の「3つの手法」の「シンプルなルール化」につながっています。

そして、もう1つの価値は、自己紹介の中でもお話しした
私が出会った「ある投資手法」を身に着ける「過程」で得た価値です。

実はその投資手法を「共に学んだ仲間」が複数いたのですが、
「同じこと」を教えてもらっているにも関わらず、
稼げるようになった人とそうではない人がいたわけです。

なぜ、同じ手法なのに、できる人とできない人がいるのだろうか。

これを徹底的に分析し、
私はひとりの脱落者も出さずに結果を出させる
「教え方」というものを構築するに至りました。

もちろん、行動をしなくては結果が出ません。

しかし、「ちゃんとやったらちゃんと結果が出る」という仕組み作りは、
これから私の手法にチャレンジしようとしているあなたには
絶対に必要であることを知っています。

以前お話しした動画では、
あなたに「必ず」結果を出させるとお伝えしましたが、
その自信や自負は、こうした私の経験から生まれたもので、
それこそが「私が教える価値」だと考えます。

2019年からスタートした川合一啓の株式投資講座なのですが、
現在、参加した方の数は累計で1万人を超えました。

今後も私は「自分の力だけで生きていきたい」と強く願う方々の
自己実現をお手伝いすべく、
ますます元気に、ますます力強く活動していきます。

以上、私の自己紹介でした。

それではまた
次回の動画でまたお会いしましょう。